

ファイト

No - 1

岩井 大 ファンクラブ機関紙(年4回発行)

発行者:岩井 淑

住所:〒262-0032

千葉県花見川区幕張町4-2 LM3-104

連絡先:Tel:043-272-0825 Fax:043-272-0825

URL: <http://www5.ocn.ne.jp/~ku-chan/index.htm>Mail: iwai-8man@muse.ocn.ne.jp

9月11日・後楽園ホール

デビュー戦を勝利で飾る

高校生プロボクサー・岩井大のデビュー戦は後楽園ホールで開催された『WAJIMA Flaming Fight Vol.4』の第1試合(18時開始)でライト級(60.5kg)だった。対戦相手は新日本木村ジムの潮田宗紀選手(21)。両者ともデビュー戦。

緊張のスタートであったが、客観的に観て第1ラウンドは大、第2ラウンドも大、第3ラウンドは潮田、最終ラウンドは大のポイントであった。判定は3人のジャッジともに39対37で3:0の文句なしで大の判定勝ちであった。

後楽園ホールには大のデビュー戦を応援するために47人の人たちが集まり多に声援を送ってくれた。応援でも大の青コーナーが潮田の赤コーナーを圧倒していた。

応援者の一人ひとりが親父手作りの「君は明日のスターだ」のハンカチを握っていたが、そのハンカチを振る間もないほど、手に汗を握る短くもあり、長くもあった4ラウンドだった。

三谷会長の言葉

年内の試合は組まない。大はまだ若いし身体が成長期にあるので基礎体力をしっかりとつけて長い眼で育てていこうと思う。来年は3試合ほど組もうと思っている。

おやじのひとこと

ボクシングは自己規制の厳しいストイックなスポーツであり、「勝って相手を労わり負けて相手を称える」というフェアプレー精神に優れたスポーツです。誰でも順風満帆の連続ということはありえないが、ボクシングというスポーツを通して自らの人生を輝くものにして欲しい。大切なのは志です。

岩井 大



1989年 2月(0才) 千葉県船橋市生まれ
2000年 4月(11才) 空手・少林寺流錬心館入門
2003年12月(14才) 空手初段
2005年 2月(16才) 三谷大和スポーツジム入門
2006年 4月(17才) プロライセンス取得
2006年 9月(17才) プロデビュー

三谷大和スポーツジム

〒276-0032

千葉県八千代市八千代台東1-44-13

電話&Fax : 047(486)2476 ツヨクナロー



「岩井 大 ファンクラブ」が発足

目的:岩井大選手を応援する。

会費:無料

特典: 会員証と会報がもらえる。

試合観戦時は親父手作りの「君は明日のスターだ」の応援ハンカチがもらえる。



後楽園ホール 第1ラウンド

応援

【声援1】長嶋健吾さん

多忙の中で大のデビュー戦を観戦し、「なかなか、いいセンスをしているね」と感想を語ってくれました。(元日本・東洋太平洋スーパー・フェザー級チャンピオン。WBC世界スーパーフェザー級2位。9月9日に全日本ライト級タイトルを防衛したばかりの現チャンピオン)

【声援2】U・Kさん

大ちゃん、やりましたね。おめでとうございます。1R目は興奮してビデオを持った手をかなり強く握りしめていたので手が痛くなっていました。試合後の大ちゃん、ほんとにいい顔してましたね。徐々に感動しました。子供たちも大喜びしていました。

【声援3】S・Mさん

初戦、勝利おめでとうございます。内容は、圧倒してたらしいじゃないですか。今日は、私用で観戦に参加出来なくて申しわけなかったです。世界チャンプまでの道程はまだまだ長いですが、頑張ってください。

【声援4】S・Tさん

よかったねデビュー戦勝利、おめでとう！本人にとっても自信になったことでしょうね。これからが楽しみだね。

【声援5】T・Kさん

祝勝利「デビュー戦」おめでとうございます。大君はとても輝いていますね！これから今まで以上のご活躍をお祈りしています。

【声援6】T・Kさん

今日の大君のデビュー戦よかったよー。ホント応援には力入ったね。終わった後どっと疲れたけど(笑)。仕事休んで見に行ったら甲斐があったよ。青コーナーの宣言があった時、鳥肌が立った。ホントよかったよ。感動した。祝杯あげました。いやー、お酒が美味しかった(笑)。

ファイトマネー

プロボクシングにはA級、B級、C級のライセンスがあり、アマチュア戦歴のない人は全て4回戦(C級)からスタートします。プロテストは17才になると受験でき、合格するとジムと選手契約を結びます。ファイトマネーは4回戦ボーイで6万円です。6万円のうち2/3の4万円が手取りで、1/3はジムにマネージャ契約料として渡します。

大は自分の人生で初めて稼いだファイトマネーを、料理が好きな親父に包丁を、おかんには枕を、姉ちゃんには座椅子をプレゼントし、残りは応援に来てくれた友達との食事会に使いました。